

(2) 輸送用機械器具製造業（使用量第2位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は72事業所で、使用量別の事業所数は図7-1のとおりでした。使用量上位5事業所で、当該業種の使用量全体の65%、上位13事業所で88%を占めていました。

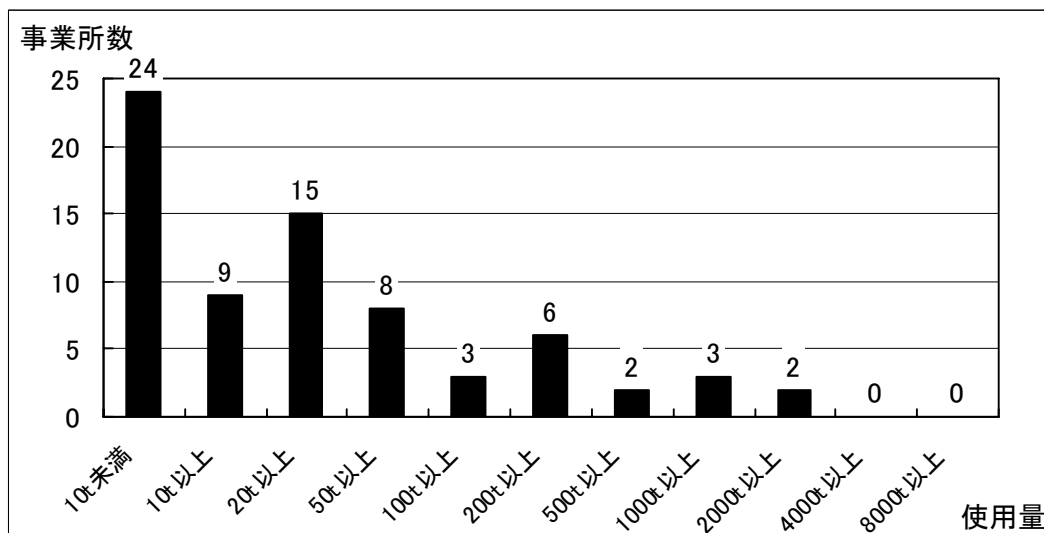


図7-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、化管法に基づく届出使用量では全体の5.1%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の5.3%を占めていました（図7-2、3）。

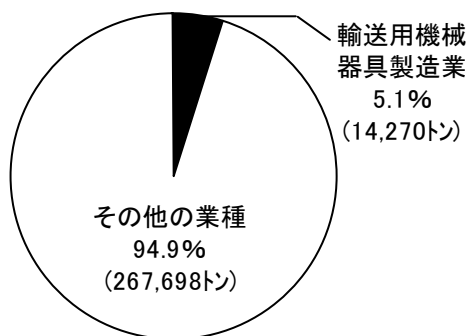


図7-2 使用量

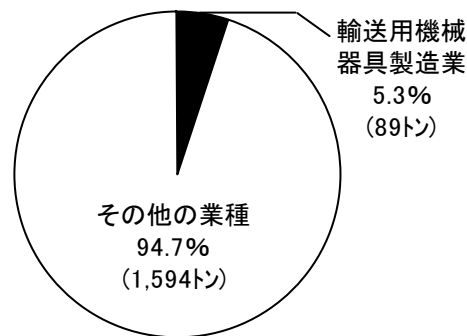


図7-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）282トンに対し、使用量が850トン減少し、目標を達成しました。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は89トンで、平成18年度使用量14,270トンの0.6%に当たります。

エ 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図7-4のとおりでした。使用量上位3物質で、当該業種の使用量全体の59%を占めていました。

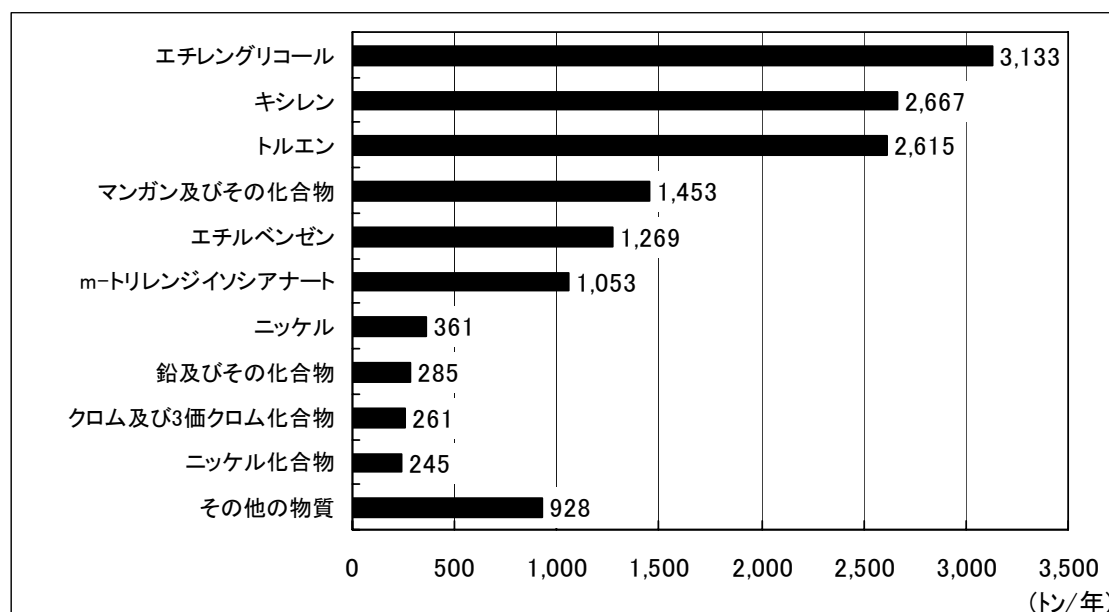


図7-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表7-1のとおりでした。使用量削減目標が大きいエチレングリコール、塩化メチレン、エチルベンゼンは目標を達成しませんでした。特に、エチルベンゼンは目標の18倍以上削減されました。一方、キシレン、トルエンは目標を達成しました。

表7-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① エチレングリコール	143トン/年	107トン/年	未達成
② キシレン	47トン/年	866トン/年	達成
③ 塩化メチレン	30トン/年	12トン/年	未達成
④ トルエン	28トン/年	137トン/年	達成
⑤ エチルベンゼン	11トン/年	-207トン/年	未達成

(ウ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-5のとおりです。削減目標上位2物質で、当該業種の削減目標全体の64%を占めています。

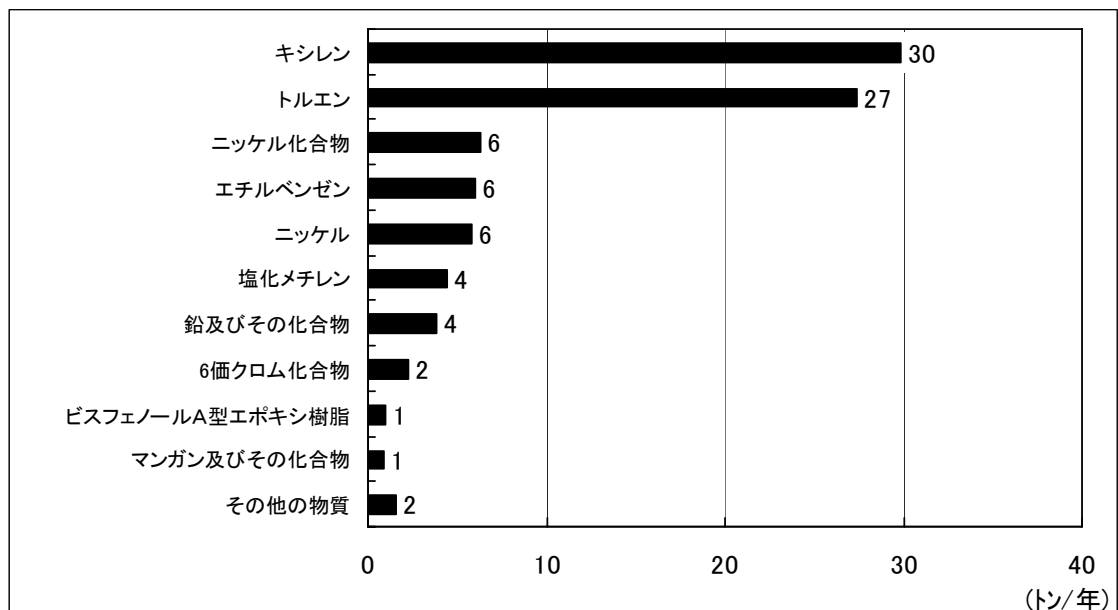


図7-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の用途別の使用量は、図7-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の使用量全体の47%を占めていました。

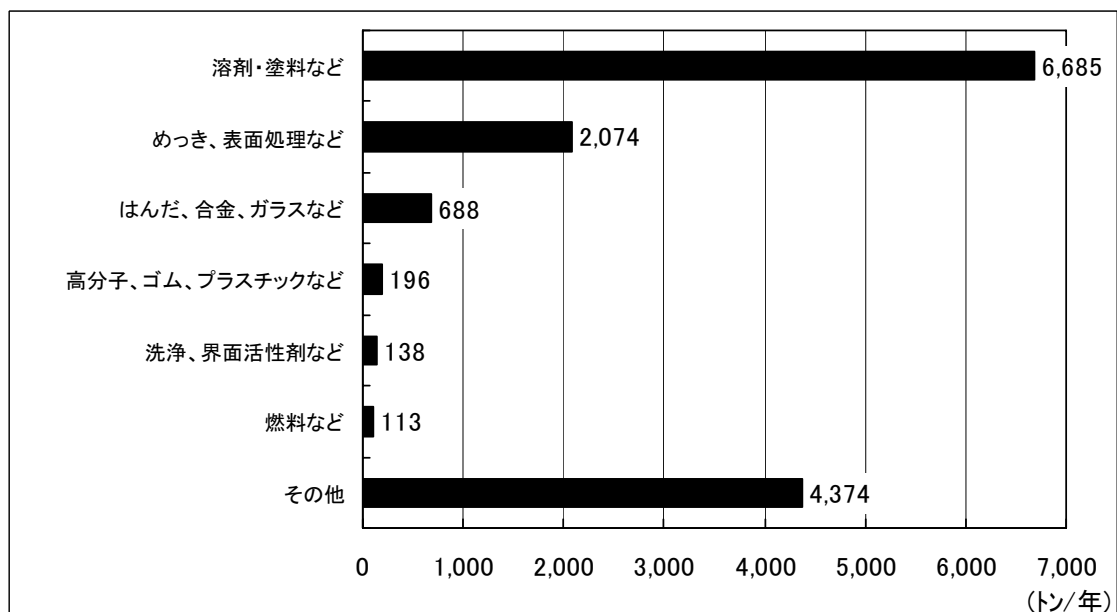


図7-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表7-2のとおりでした。使用量削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」で目標を達成しましたが、「洗浄、界面活性剤など」、「めっき、表面処理など」及び「はんだ、合金、ガラスなど」で目標を達成しませんでした。

表7-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	83 トン/年	715トン/年	達成
② 洗浄、界面活性剤など	32 トン/年	-24トン/年	未達成
③ めっき、表面処理など	14 トン/年	-5トン/年	未達成
④ はんだ、合金、ガラスなど	4.1トン/年	-21トン/年	未達成
⑤ その他	146 トン/年	125トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-7のとおりです。削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の68%を占めています。

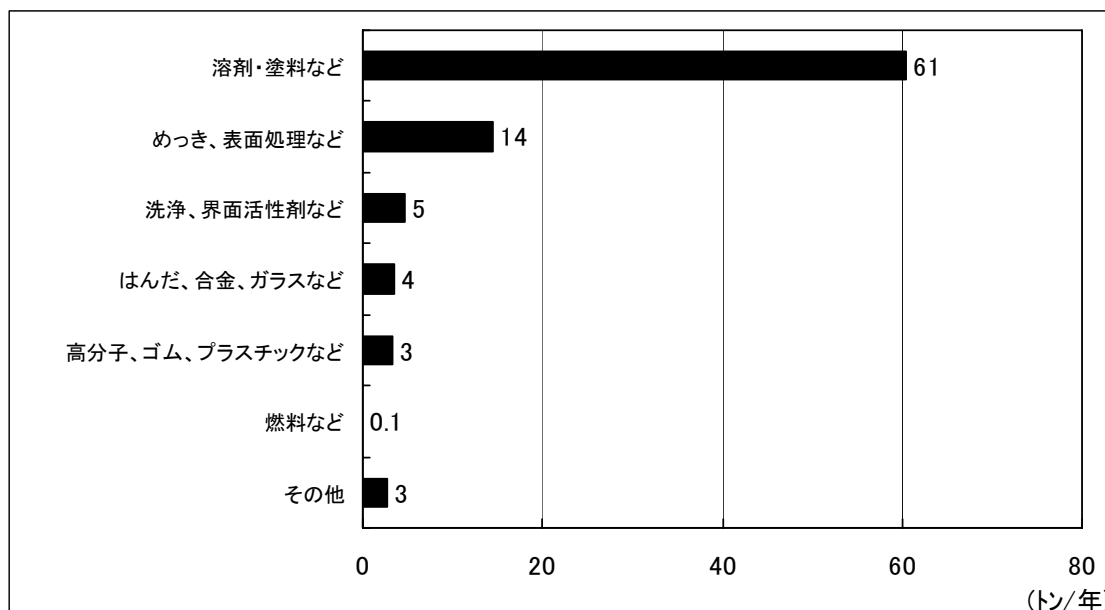


図7-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図7-8のとおりです。「使用量及び使用計画の見直し」による削減が、当該業種の削減目標全体の58%を占めています。

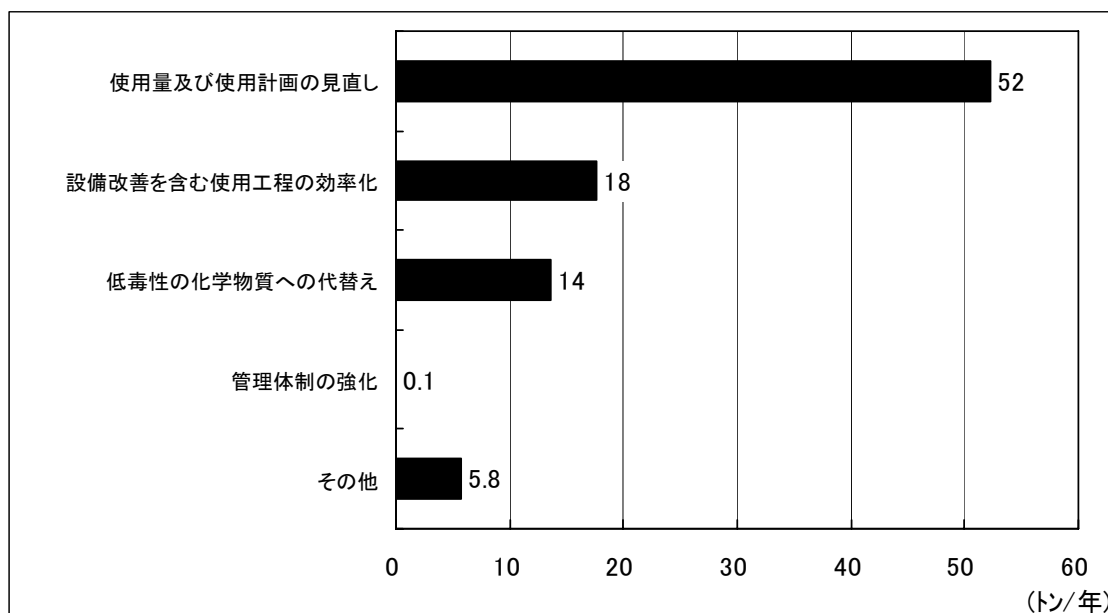


図7-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）